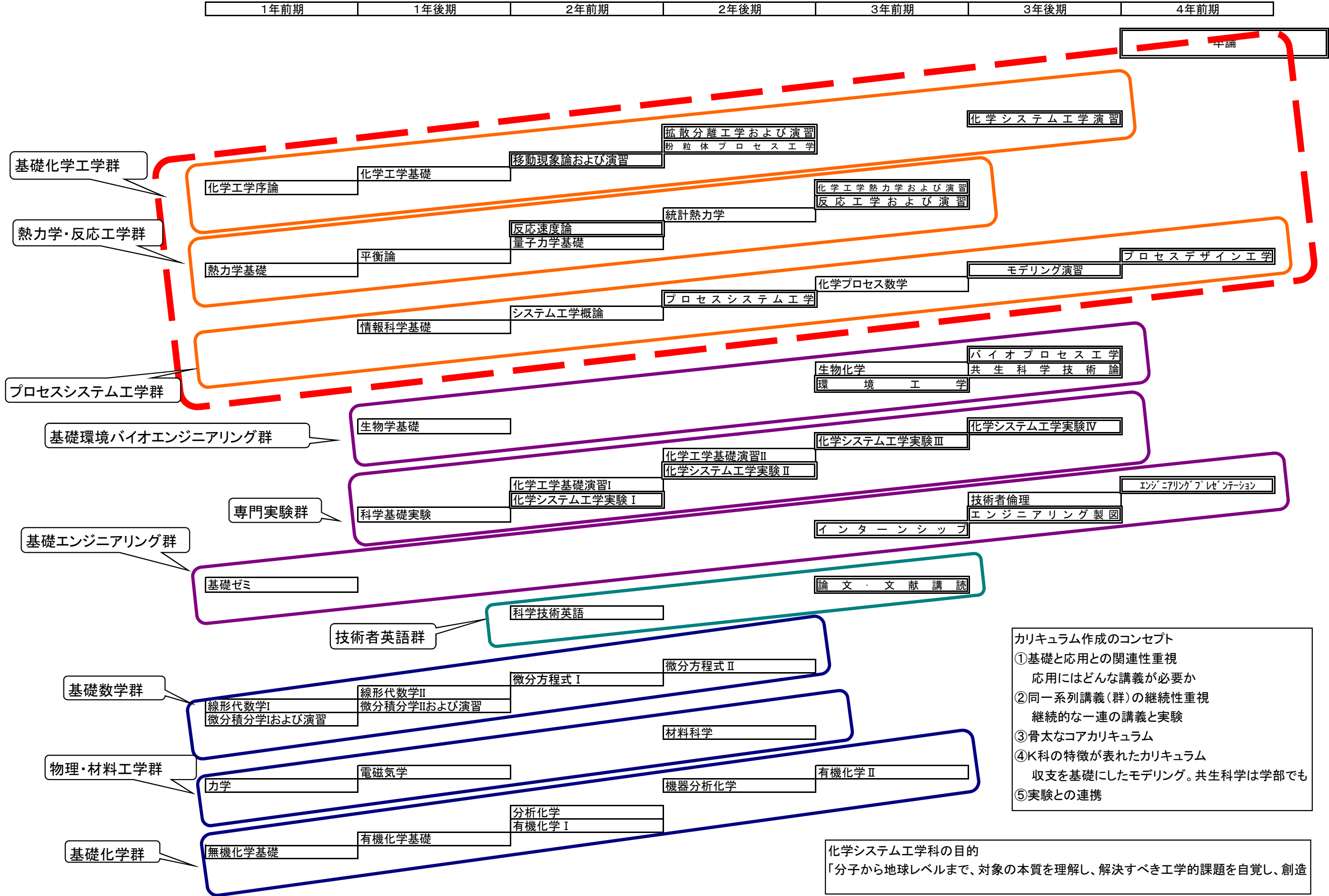


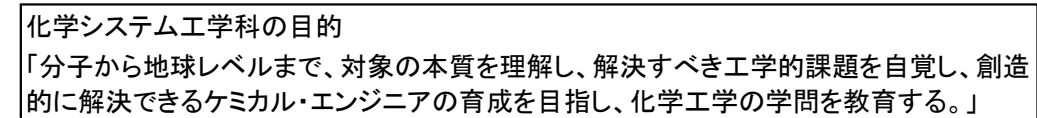
化学システム工学科カリキュラムと学習目標



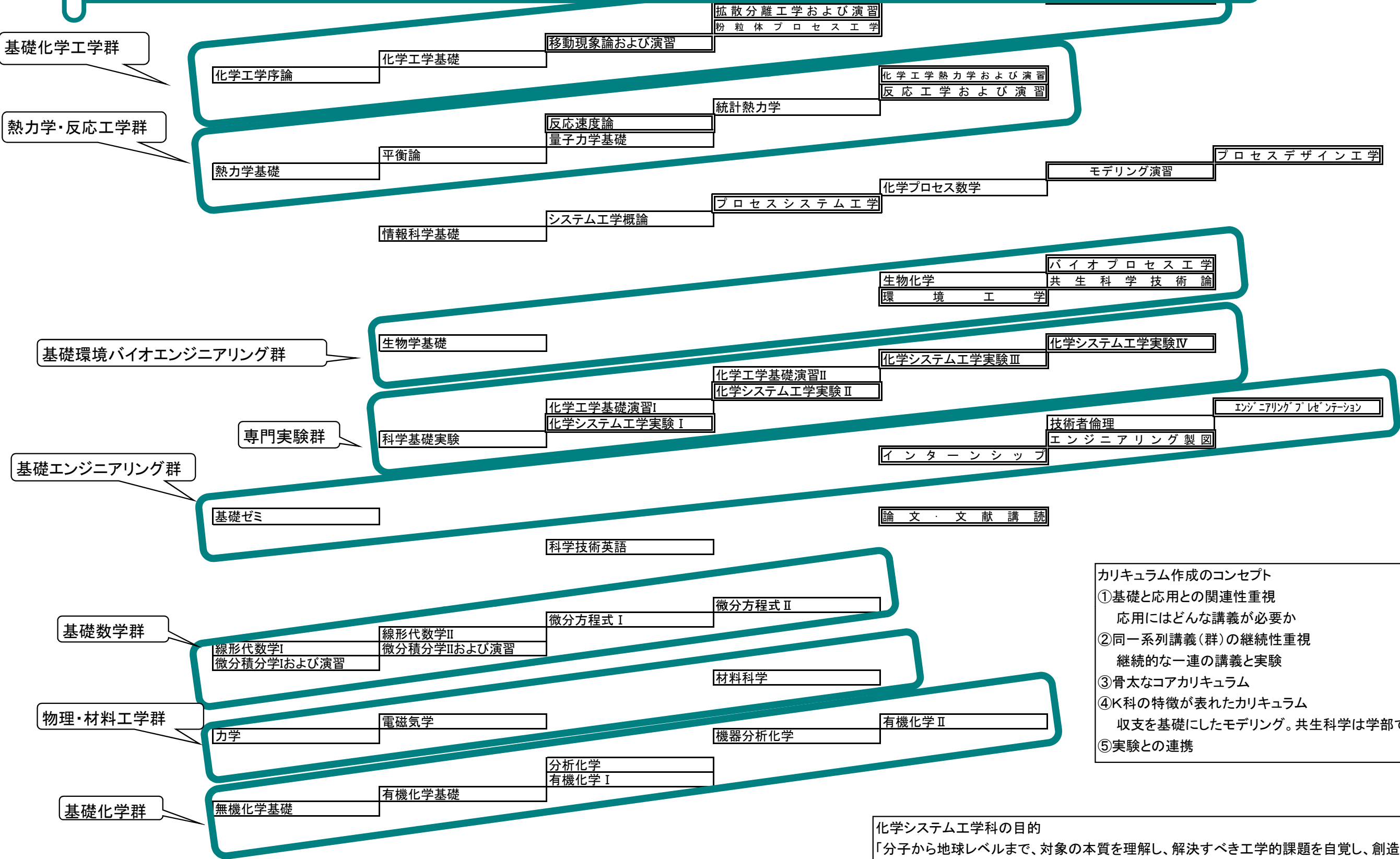
カリキュラム作成のコンセプト

- ①基礎と応用との関連性重視
 応用にはどんな講義が必要か
- ②同一系列講義(群)の継続性重視
 継続的な一連の講義と実験
- ③骨太なコアカリキュラム
- ④K科の特徴が表れたカリキュラム
 収支を基礎にしたモデリング。共生科学は学部でも
- ⑤実験との連携

化学システム工学科の目的
「分子から地球レベルまで、対象の本質を理解し、解決すべき工学的課題を自覚し、創造



(B) Chem.Eng.能力と研究活動の推進能力の育成



カリキュラム作成のコンセプト

- ①基礎と応用との関連性重視
応用にはどんな講義が必要か
- ②同一系列講義(群)の継続性重視
継続的な一連の講義と実験
- ③骨太なコアカリキュラム
- ④K科の特徴が表れたカリキュラム
収支を基礎にしたモデリング。共生科学は学部でも
- ⑤実験との連携

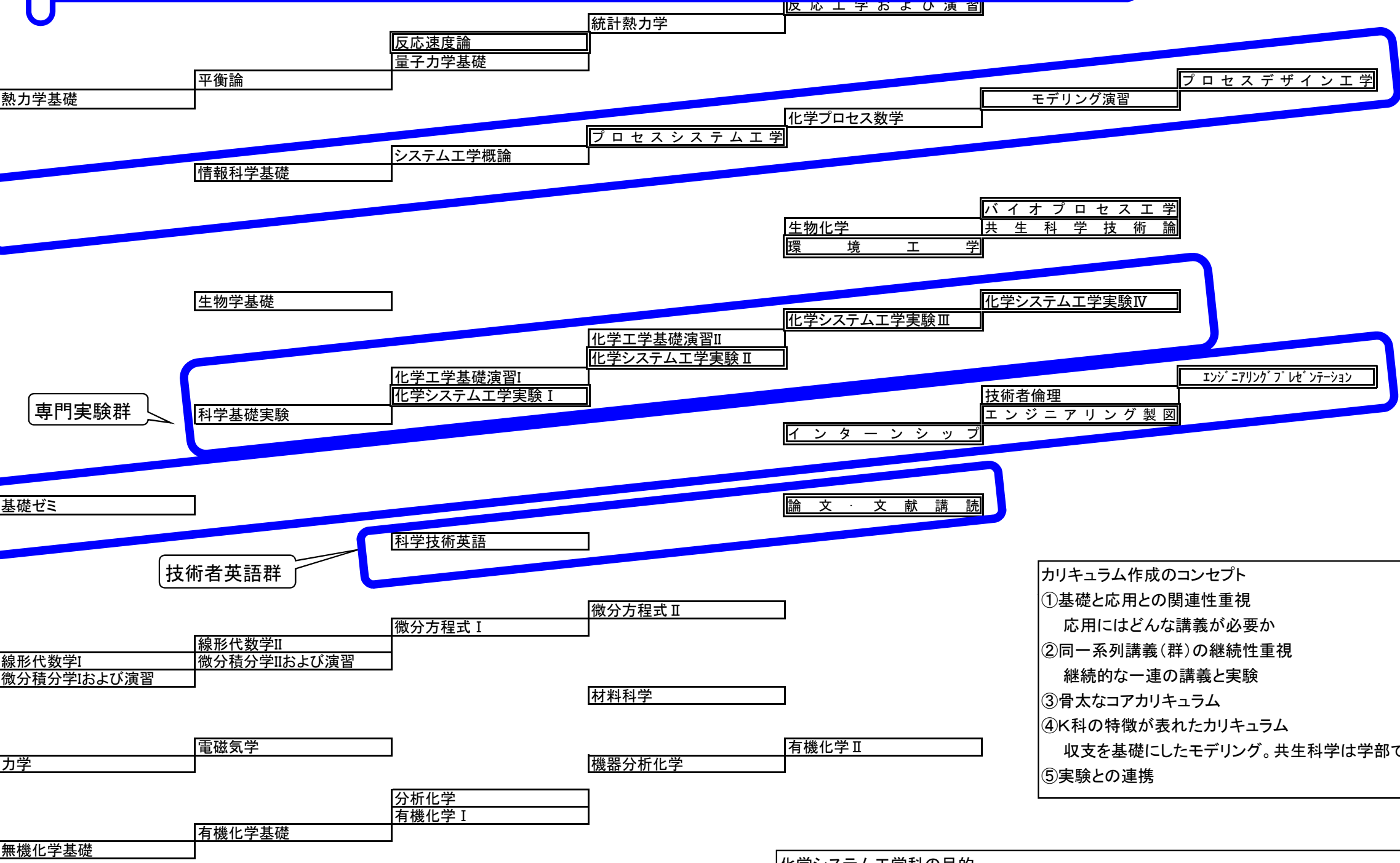
化学システム工学科の目的
「分子から地球レベルまで、対象の本質を理解し、解決すべき工学的課題を自覚し、創造的に解決できるケミカル・エンジニアの育成を目指し、化学工学の学問を教育する。」

1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期
						卒論

(C) 論理的思考と国際対応能力の育成

演習

化学



プロセスシステム工学群

基礎エンジニアリング群

専門実験群

技術者英語群

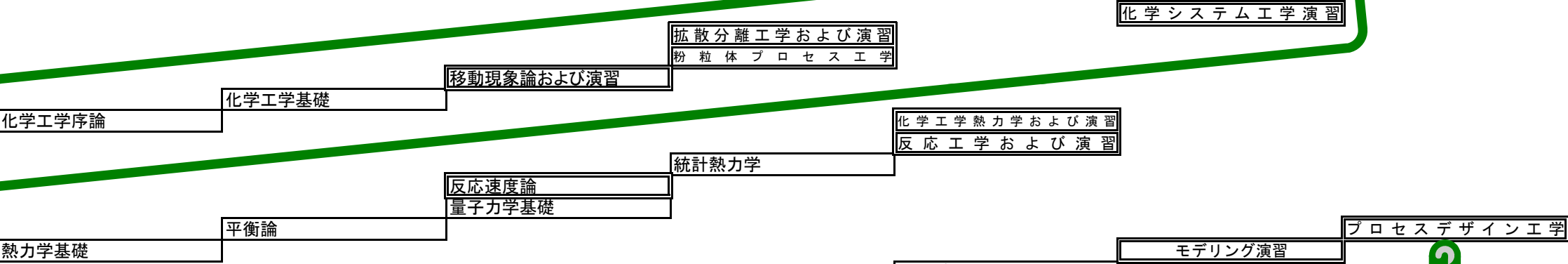
- カリキュラム作成のコンセプト
- ①基礎と応用との関連性重視
応用にはどんな講義が必要か
 - ②同一系列講義(群)の継続性重視
継続的な一連の講義と実験
 - ③骨太なコアカリキュラム
 - ④K科の特徴が表れたカリキュラム
収支を基礎にしたモデリング。共生科学は学部でも
 - ⑤実験との連携

化学システム工学科の目的
「分子から地球レベルまで、対象の本質を理解し、解決すべき工学的課題を自覚し、創造的に解決できるケミカル・エンジニアの育成を目指し、化学工学の学問を教育する。」

1年前期	1年後期	2年前期	2年後期	3年前期	3年後期	4年前期
------	------	------	------	------	------	------

卒論

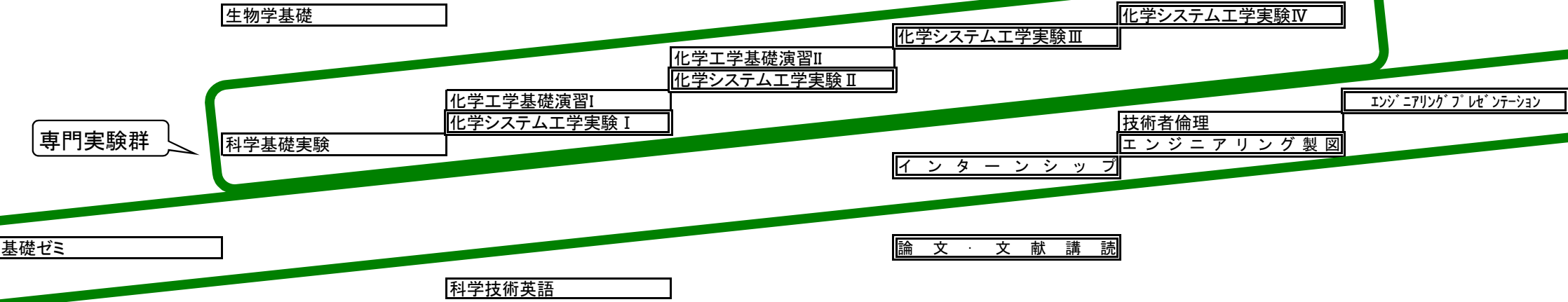
基礎化学工学群



情報

(D) 使命指向型問題解決能力の育成

基礎エンジニアリング群



- カリキュラム作成のコンセプト
- ①基礎と応用との関連性重視
応用にはどんな講義が必要か
 - ②同一系列講義(群)の継続性重視
継続的な一連の講義と実験
 - ③骨太なコアカリキュラム
 - ④K科の特徴が表れたカリキュラム
収支を基礎にしたモデリング。共生科学は学部でも
 - ⑤実験との連携

化学システム工学科の目的
「分子から地球レベルまで、対象の本質を理解し、解決すべき工学的課題を自覚し、創造的に解決できるケミカル・エンジニアの育成を目指し、化学工学の学問を教育する。」